

事務事業評価シート

(H.30)No.	1048	(H.29)No.	1048
-----------	------	-----------	------

事務事業名	老人福祉電話事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	141301
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	老人福祉電話事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 老人福祉費	老人福祉電話事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	1	高齢者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
低所得高齢者世帯の安否確認の通信手段を確保する。
事業内容
家族等の扶養が受けることができず、著しく生計が困難なひとり暮らし高齢者等に対して、市が電話を貸与し支援する。設置工事費、基本料金を市が負担する。携帯電話の普及により固定電話による安否確認の必要がほぼなくなった。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	基本料金 174千円 設置・撤去工事費 9千円	

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		183千円					
内訳 (千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	183	0	0	0	0
人工数	職員		0.03人				
	臨時職員等		0.01人				
②概算人件費	0千円	240千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	423千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成29年度をもって当該事業は、廃止した。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	廃止(予定含む)
---	----------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

6. 事務事業の取組に関する市の計画